



柏木だより

令和7年3月4日(火)
八王子市立柏木小学校

教育目標： 自分を育て ともに育つ子
◎つたえあう（重点目標） ○わかりあう ○きたえあう
本校HP URL：<http://hachioji-school.ed.jp/kswge/>

3月特別号



令和6年度（12月）学校評価の結果について

日ごろから、本校の教育活動にご理解、ご協力いただきありがとうございます。12月に実施した保護者アンケートにご協力いただき、誠にありがとうございました。

【保護者 学校評価】 児童数 219名 回答 51名 回答率 23.3%

(7月の実施より回答率が下がってしまいました。)

	質問項目	あてはまる	ややあてはまる	ややあてはまらない	あてはまらない	わからない(判断できない)	肯定的評価
1	学校の教育目標「自分を育てともに育つ子」(つたえあう・わかりあう・きたえあう)を知っている。	56.9%	43.1%	0%	0%		100%
2	学校が力を入れて行っている、特色ある教育活動について知っている。(読書活動の推進・国際交流・漢字・100マス計算大会・本物との出会い(講演、体験など)の実施・宿題等による3分間音読・たてわり班活動・とも遊び)	62.7%	35.3%	2%	%		98%
3	本校が南大沢中学校、南大沢小学校と一緒にいう取り組みについて知っている。(小中一貫教育の日、研究授業、おはようコミュニケーション、地域清掃、南大沢スタンダード)	72.5%	23.5%	3.9%	0%		96%
4	学校は子どもたちが安心・安全に過ごせるように、避難訓練などの安全管理に取り組んでいる。	72.5%	23.5%	0%	0%	3.9%	96%
5	学校は、「特別の教科 道徳」を含む教育活動全体を通して、子どもたちが自分の大切さ、他人の大切さを認め、行動できるような教育をすすめている。	43.1%	43.1%	3.9%	2%	7.8%	86.2%
6	学校は、いじめの未然防止、早期発見、早期対応等、いじめを許さない学校づくりに組織的に取り組んでいる。(児童への毎月いじめアンケートの実施と6月・11月ふれあい月間)	29.4%	49%	7.8%	0%	13.7%	78.4%
7	子どもの学級では、授業や学校行事に意欲的に取り組むよう、指導が行われている。	60.8%	21.6%	9.8%	2%	5.9%	82.4%
8	学校は、授業において、説明、板書、話し合い活動、ICT機器(1人1台の学習用端末等を含む)の活用などに取り組んでいる。	47.1%	31.4%	0%	2%	19.6%	78.5%
9	学習活動に対する評価は適切・公平である。	43.1%	33.3%	3.9%	3.9%	15.7%	76.4%
10	学校は、子どもたちがよりよい学校生活を送れるように、生活目標を設定したり、きまりを守ったりする指導を行っている。	47.1%	39.2%	5.9%	0%	7.8%	86.3%
11	学校が、「はちおうじっ子 キャリアパスポート」等を用いて、子どもの生き方や将来についてのキャリア教育を行っていることを知っている。	58.8%	31.4%	2%	0%	7.8%	90.2%
12	学校は、学習環境の整備に取り組んでいる。	41.2%	31.4%	7.8%	3.9%	15.7%	72.6%

13	学校は、保護者に対して、学校だよりや、ホームページ等で適切に情報を提供している。	66.7%	23.5%	2%	2%	5.9%	90.2%
14	学校は、特別支援教育（特別な支援を必要とする子どもに対しての教育）に取り組んでいる。	27.5%	33.3%	9.8%	5.9%	23.5%	60.8%
15	地域教材・地域人材を活用した授業（生活科・総合的な学習の時間等）を行っていることを知っている。	49%	31.4%	3.9%	0%	15.7%	80.4%
16	保護者氏費負担金の軽減に力を入れていることを知っている。	44%	34%	2%	2%	18%	78%

【児童 学校評価】（5，6年対象）

質問項目		そう思う	どちらか といえば そう思う	どちらか といえば そう思わ ない	そう思わ ない	わからない (判断 できな い)	肯定的 評価
1	先生たちは学校の教育目標を伝えている。	40.5%	44.6%	9.5%	5.4%		85.1%
2	先生たちは特色（読書、学力、英語等）に熱心に取り組んでいる。	45.9%	43.2%	6.8%	4.1%		89.1%
3	先生たちは小中一貫教育に熱心に取り組んでいる。	39.2%	45.9%	9.5%	5.4%		85.1%
4	先生たちは、児童が安心・安全に過ごせるように、避難訓練などの安全管理に取り組んでいる。	54.1%	29.7%	4.1%	0%	12.2%	83.8%
5	自分の大切さ、他の人の大切さを認め、行動することができるように、先生たちは指導している。	41.9%	32.4%	8.1%	2.7%	14.9%	74.3%
6	先生たちは、いじめを起こさない取組を行ったり、発生した場合には直ちに対応をしたりするなど、いじめを許さない学校づくりに取り組んでいる。	41.9%	32.4%	8.1%	1.4%	16.2%	74.3%
7	先生たちは、落ち着いて学習できる学級づくりに取り組んでいる。	31.1%	37.8%	10.8%	1.4%	18.9%	68.9%
8	先生たちは、授業において、説明、板書、話し合い活動、ICT機器の活用などの工夫に取り組んでいる。	51.4%	31.1%	6.8%	0%	10.8%	82.5%
9	先生たちは、児童がよりよい生活を送れるように、学校の生活指導の目標やきまりを守る指導をしている。	47.3%	29.7%	6.8%	0%	16.2%	77%
10	先生たちは、「はちおうじっ子 キャリアパスポート」等を用いて、児童の生き方や将来についての指導をしている。	43.2%	25.7%	8.1%	1.4%	21.6%	68.9%
11	先生たちは、学習環境の整備に取り組んでいる。	40.5%	36.5%	6.8%	0%	16.2%	77%

【児童 授業評価】（3，4，5，6年対象）

質問項目		そう思う	どちらか といえば そう思う	どちらか といえ ばそう 思わな い	そう思わ ない	わからない (判断でき ない)	肯定的 評価
1	先生の教え方は分かりやすい	44.8%	28.1%	11.5%	10.2%	5.5%	72.9%
2	先生は、自分の学習への取り組みをきちんと分かってくれる	48.9%	24.8%	13.3%	10.7%	6.5%	73.7%
3	先生の授業では、安心して自分の意見を言える	41.1%	28.1%	13.3%	10.7%	6.5%	69.2%

【考察】

(1) 保護者学校評価について

Google フォームによる学校評価を実施していますが、7月より回答率がやや下降しました。

今回の学校評価でも、多くの項目で肯定的な評価をいただき、すべての項目で肯定的評価が上昇しました。その中でも肯定的な回答が低かった設問は、「14 学校は、特別支援教育（特別な支援を必要とする子どもに対しての教育）に取り組んでいる。」の肯定的な評価が7割以下となりました。1～4年生の児童に対して、特別支援教室みずき教室やことばの教室の理解教育を行っています。また、必要な児童に対して個別の支援や保護者の相談を行っています。今年度はほけんだよりでも情報をお知らせしましたが、さらに特別支援に関する情報を提供していきます。

「6 いじめ防止への対応」「8 学習指導」「9 適切・公平な評価」「12 環境整備」「16 保護者私費負担金の軽減」についても、肯定的評価が70%代だったため教育活動の取組についてお知らせし、改善策を講じていきます。

(2) 児童学校評価について

「5 自他の大切さを認める人権教育」「6 いじめ防止への対応」が70%前半でした。学校では、一人ひとりの児童の頑張りを認め、自己肯定感を高められるよう、指導を行ってまいります。また、毎月アンケートの実施を継続し、いじめは絶対に許さないという学校づくりをすすめていきます。

「児童 授業評価」については、授業のわかりやすさ、取組の評価や発言のしやすさについて、肯定的な評価が多いものの、7月よりすべての項目で肯定的評価が下がりました。教員の授業改善に力を入れていきます。

【保護者の自由意見より】

1) 学校についてよい評価をしていただいたご意見

- 疑問に思ったことを問い合わせると真摯に答えていただき安心していきます。
- 子供達の為にいつもご尽力いただき有難うございます。
- 下校時に困っている事を伝えたらすぐに行動してくれました！
- 担任の先生については 学級も大変な中、子供に対しても保護者に対しても真摯に丁寧に向き合っていて下さりいつも感謝しています。
- あゆみでは息子の頑張りを認める温かい言葉をいただき嬉しく思いました。

2) ご要望や、ご心配されていること

【学校全般について】

○先生方の負担が軽くなるように支援員やボランティアの登用を進めていただき、先生方がより本来の職務に集中できるような環境を整えていただきたい。

○座ってられない子のフォローについてはフォローの先生がついてくださっているが、その他の児童についてはフォローがないのが気になる。少し手助けすればできる子もいるのでフォローが必要だと思う。

・支援員やボランティアの配置については都や市の制限があり、配置人数等について十分とは言えない状況です。まずは教員が、一人ひとりの児童をしっかり見るようにしていきます。

○スマホを持つ子どもたちが増えてきたので、学校でもマナーを教える取り組みをしていただきたい。

・学校では児童にスマートフォンを持たせることについてはお勧めしていません。しかし、スマートフォンの使用に関するトラブルや学習用端末の使い方についての問題があるため、5・6年生のセーフティ教室でSNSについての指導を行っています。ご家庭でもSNSルールを決め、確認をお願いします。

○クラスの担任がころころ変わるのとは仕方ないとはいえ、かなり子どもに負担がかかっていると思う。

- ・東京都全体で臨時の教員が不足し、ようやく見つかっても不調となることがあり、ご迷惑をお掛けしました。本校では、副校長と算数少人数担当教員が担任代行をすることで、児童の学習の保証を優先しました。

○椅子にテニスボールがついているが、何個か付いていて何個か外れたままになっている。

- ・確認をし、学習環境を整えました。

○登下校の際に信号や横断歩道のない道を横切って渡る児童を何回か見かけた。危ないよと声かけはしたが、学校からも安全指導で伝えていていると思う。再度、安全面を伝えていただけたら助かる。

○学校に行った際 廊下で高学年が低学年を肩車する姿が見られ、見ていてとてもハラハラした。校庭での階段付近でのボール遊びやバトルごっこなども、見ていて怪我をしないか、させないか怖かった。

- ・教員が危険行為等について常に情報を共有し、月1回の全校朝会や安全指導、日々の学級指導で児童に注意喚起を行っています。命の危険がある場合にはその場で注意していただき、学校にもお知らせください。

○学校全体、クラスで感染症、風邪症状が流行っていて咳の症状があるのならマスクの着用を促して欲しい。

- ・咳症状のある児童については、マスクを貸出して着用を促しています。また、感染症流行の疑いがあるときには、手洗いの励行や前を向いての喫食を行っています。

【教員の対応について】

○学校公開の際、今までで一番私語が多く驚いた。私語が多い児童は授業中ずっとだった。おとなしく授業を受けている児童も、色々不安や不満を持っていたり、我慢していたりすることを忘れずにご指導いただければと思う。

○一部の児童と、先生が対立していると、子供から聞いたことがある。大人が子供にそういう姿を見せてはいけないと思う。

- ・「児童授業評価」の結果を生かし、教員の授業力や資質を向上させていきます。児童理解をすすめ、児童の気持ちに寄り添った丁寧な対応を心掛けます。

このほかにも温かい励ましやご協力の申し出等が寄せられ、励みになりました。一つ一つのご意見を真摯に受け止め、改善できるものはすぐに対応し、今後の教育活動に生かしてまいります。学校評価に限らず、お気づきのことがありましたら、いつでも学校までご相談ください。

学校評価アンケートへのご協力、ありがとうございました。